



# くりしま

《本園の教育目標》

- 元気がある ○自分のことは自分です
- 仲良く遊ぶ ○ものごとに興味・関心をもつ
- 思ったことを話し、人の話を聞く
- 体験や考えに感動する ○工夫して表現する

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

《Instagram》

kurishima1955

## 『 令和7年度を振り返る ～教育は信じること、待つこと～ 』



<2/28 園庭の河津桜(満開)>

園長 矢田 泰久

厳しい寒さも和らぎ、春の柔らかな光の中で、園庭の河津桜が満開となりました。本園も、いよいよ締めくくりの時を迎えています。この一年を振り返ると、子どもたち一人ひとりが刻んだ確かな成長の足跡が、胸にあたたかくよみがえります。

<2歳児 ひよこ組> 冷たい風の中でも元気いっぱい遊び、「走るとあたたかいね」と気づいた子どもたち。小さな体で季節を感じながら、一步一步たくましく成長しました。ひよこ組で育んだ安心と自信を胸に、年少組という新しい春へ歩み出します。

<3歳児 年少組> 涙や不安から始まった幼稚園生活は、いつしか笑顔あふれる毎日へと変わりました。ぶつかり合いながらも相手の気持ちに気づき、仲直りを覚えていく姿に、この一年の確かな育ちを感じます。

<4歳児 年中組> 遊びや製作を通して友だちとの絆を深め、「優しい年長さんになる」と語る姿には自信と誇りがにじみます。憧れの年長組へ向けて、胸を弾ませながら頼もしい一歩を踏み出そうとしています。

<5歳児 年長組> 卒業を前に、小学校への期待を胸に抱いています。さまざまな行事や活動をやり遂げ、時間を守り、友だちを思いやる姿は、確かな成長の証です。子どもたちの積み重ねてきた日々は、私たちに深い感動を残してくれました。

<預かり保育 ほし組> 年下の子を思いやり、自ら役割を果たそうとする姿に、この一年の大きな育ちを感じます。重ねてきた何気ない日々が、確かな力となっています。

本園では今年度も、「園児の人権を尊重し、安全・安心を担保すること」を経営の土台とし、子育て支援の充実とともに、今求められる幼児教育を推進してまいりました。教育面では「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」、そして「学びに向かう力や人間性」といった非認知能力を柱に、7つの教育目標を日々の生活の中で育んでまいりました。

遊びを中心とした保育の中で、子どもたちはぶつかり、励まし合いながら社会情動的スキルを身につけました。行事や日々の挑戦を通してやり抜く力と自信を培ってきました。年長児は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を見据え主体性と協同性を確かなものにしました。

この一年を通して、改めて心に刻まれたのは、教育とは「信じること」であり、「待つこと」であるということです。子どもは皆、自ら育つ力を持っています。その芽はすぐに見えるとは限りません。先回りせず、比べず、焦らず、静かに信じて待つ。そのまなざしが、子どもに安心と勇気を与えます。

できなかったことができるようになる瞬間はもちろん尊いものです。しかしそれ以上に心を打つのは、「やってみよう」と一歩踏み出す姿です。その小さな勇氣こそ、信じて待つ時間の中で育まれた宝物なのだと思います。「信じること、待つこと」を原点に、これからも子どもたちの未来に寄り添ってまいります。

保護者の皆様には、この一年、温かく園を支えていただきました。ご家庭での励ましと見守りに、心より感謝申し上げます。子どもたちは、それぞれの新しい春へ歩み出します。本園で育んだ「自分は大丈夫」という感覚と「仲間となら頑張れる」という信頼がこれからの人生の土台となることを願っています。

## 【年中組「子どもアンケート（抜粋）」の紹介】一年間の成長と、年長組へのわくわくが感じられます

【さくら組】

- ①一番楽しかった思い出は、「おゆうぎ会」「運動会」「お芋ほり」「どろんこ遊び」でした。友だちと力を合わせたり、思いきり体を動かした経験が心に残っているようです。
- ②好きな遊びは、ワミーやラキュー、レゴやブロックなどの組み立て遊びのほか、ぬりえやねんど、お絵描き、ポケモンごっこなど、創造力を広げる遊びが人気でした。
- ③「できるようになったこと」では、自転車やなわとびなどの挑戦に加え、牛乳のふたを開けることやバッジをつけることなど、日々の成長も挙がりました。また、「年少さんやひよこさんに優しくできた」という声もあり、心の成長も感じられました。
- ④好きな正課活動は、体操・自転車・英語・ピアニカ。できることが増える喜びを、子どもたちなりに実感している様子です。
- ⑤年長組で楽しみなことは、お習字やお泊まり保育、運動会の「ソーランKIDS」など。
- ⑥担任の先生予想では、思わず笑顔になる名前も挙がりました。
- ⑦そして大好きなお母さんのお弁当では、卵焼きや唐揚げなどの人気メニューとともに、「いつもおいしいお弁当をありがとう」という感謝の言葉もありました。

【うめ組】

- ①一番楽しかったことは、運動会やお遊戯会、すいか割りや夕涼み会などの行事でした。外遊びやおもちゃ遊び、先生と遊んだ時間も大切な思い出になっているようです。
- ②好きな遊びは、ラキューやブロック、ワミーなどの組み立て遊びをはじめ、ぬりえやでんしゃ遊び、かけっこなど、体も頭も使う活動が人気でした。
- ③できるようになったことでは、ドッジボールや自転車、鉄棒等の運動面に加え、給食を「ぴっかりんこ」にできたこと、折り紙や線のワークが上達したこと等、日々の積重ねが自信につながっています。
- ④好きな正課活動は、自転車・ピアニカ・体操・英語。挑戦する楽しさやできる喜びを感じました。
- ⑤年長組で楽しみなことは、習字や製作、組体操、お泊まり保育やレゴランドなど。
- ⑥担任の先生予想ではたくさんのお名前が挙がり、期待の大きさが伝わってきます。
- ⑦そして大好きなお母さんのお弁当では、おにぎりやサンドウィッチ、からあげ、たまご焼き、ハンバーグなど、心のこもった味が子どもたちの元気のもとになっているようです。

### 【2/17 1/2/3月 お誕生日会】



### 【2/24 年長組 お別れ遠足】

